

2025/3/11

U-18 女子サッカーリーグ 2025 北信越
実施要項

1. 趣旨

北信越サッカー協会(以下「本協会」という)は日本サッカー界の将来を担うユース(18歳以下)の選手のサッカー技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、長期に渡るリーグ戦を実施する。

2. 名称

U-18 女子サッカーリーグ 2025 北信越

3. 主催

一般社団法人 北信越サッカー協会

4. 主管

一般社団法人 北信越サッカー協会女子委員会

5. 後援

6. 協賛

株式会社 モルテン

7. 期間

2025年4月12日(土)～9月21日(日)

8. 会場

地域各会場

9. 試合球

モルテン社製 ヴァンタッジオ 4900 芝用 (品番 F5N4900)に準ずる

10. 参加資格

- (1) 本協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。
- (2) 2007年(平成19年)4月2日から2013年(平成25年)4月1日までに生まれた女子選手である事。
また高校生の選手登録数は5名以上を必須とする。
- (3) クラブ申請制度の適用: (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」内のチーム

に所属する選手(複数人も可)については、所属チームから移籍することなく、上記(1)のチームに参加する事ができる。但し、参加する選手については、以下の全てを満たしていること。
①上記(2)を満たしていること。
②次の種別区分のチームに所属していること。
(ア)参加チームの種別区分が「WEリーグ・Lリーグ・一般・大学」の場合：同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「高校」「クラブ(高校生)」「中学」「クラブ(中学生)」「男子(高校生)」「男子(中学生)」
(イ)参加チームの種別区分が「高校・クラブ(高校)」の場合：同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「中学」「クラブ(中学生)」「男子(中学生)」
③本リーグに加盟する他のチームで参加(参加申込)していないこと。

- (4) 外国籍選手:5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。

11. 競技方法

- (1) 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会制定の競技規則による。
(サッカー競技規則 2024/25 を用いる)
- (2) 参加チームによる1回戦総当りのリーグ戦を行ない、リーグ戦上位4チーム、下位4チームによる順位決定戦をおこなう。
- (3) リーグ順位決定については、以下で決定する。
- ①勝点は、勝ち=3点、引き分け=1点、負け=0点とし、勝点の多い方を上位とする。
- ②勝点が同じ場合は、得失点差の多い方を上位とする。
- ③上記②で得失点差も同じ場合は、得点の多い方を上位とする。
- ④上記③でも得点数が同じ場合は当該チーム同士の対戦成績(勝敗)とする。
- ⑤上記④で得点も同じ場合は、下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
- (1)警告1回1ポイント
(2)警告2回による退場1回3ポイント
(3)退場1回3ポイント
(4)警告1回に続く退場1回4ポイント
- ⑥上記①～⑤でも同じ場合は、抽選により決定する。
- (4) 順位決定トーナメントについては、以下で決定する。組み合わせは以下の通り。
- ①上位トーナメント リーグ1位 VS リーグ4位、リーグ2位 VS リーグ3位
②下位トーナメント リーグ5位 VS リーグ8位、リーグ6位 VS リーグ7位
③勝敗が決しない場合には、リーグ戦上位チームの勝ちとする。
- (5) 試合時間:80分(前・後半40分)
- (6) ハーフタイムのインターバル:原則10分(前半終了から後半開始まで)
- (7) 競技者の数

交代要員の数:9名以内

交代を行うことができる数:7名以内

交代を行うことが出来る回数:3回以内とする。インターバルは回数に含まない。

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:3名以内

脳震盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。

- ① 脳震盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳震盪交代」という)は、通常の交代に含まれない。

- ② 脳震盪交代は、通常交代と判別できる別途指定する手続きで行わなければならない。
(別途交代用紙フォームを展開予定)
- ③ 脳震盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳震盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
- ④ 脳震盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に1名1回の交代を追加で得ができる。(以下、これに基づく交代を「追加交代」とする。ただし、追加交代と通常交代を同時にいった場合、通常交代および追加交代の回数をそれぞれ1回としてカウントする。)
- ⑤ 1試合における各チームの脳震盪交代および追加交代の人数は、それぞれ1名とする。

(8) 役員の数

テクニカルエリアに入ることができる役員の数:6名以内

(9) ユニフォーム

- ①(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- ②Jクラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。また、日本女子プロサッカーリーグ加盟チーム又はその傘下のチームについては、一般社団法人日本女子プロサッカーリーグ(WEリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば認められる。一般社団法人日本女子サッカーリーグ加盟チーム又はその傘下のチームについては、日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備出来る場合のみ使用を認められる。
- ③ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書の際に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。本協会に登録されたものを原則とする。
- ④主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ⑤前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- ⑥ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ⑦アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑧アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑨シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
- ⑩ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- ⑪ユニフォームへの広告表示については公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

(10) その他

①第4の審判員の任命:行う

負傷者の対応:主審が認めた場合のみ、1名ピッチへの入場を許可される。

②JFAの「熱中症対策ガイドライン」に基づき、必要に応じて飲水タイムやクーリング・ブレイクなどをとり、選手ならびに観客、試合関係者の健康管理に留意することとする。

12. 登録

(1)本大会に登録できる選手の人数は制限しない。

(2)登録選手を変更することに制限は設けない。

試合ごとに背番号の変更を認める。

(3)選手がリーグ参加チーム間で移籍をした場合、リーグ事務局に速やかに報告し、実行委員会の承認の後、リーグ参加を認める。

(4)高校1年生及び新規協会登録選手については、2025年4月30日(水)まで追加登録することが出来る。

13. 参加費

(1) 参加費は、70,000円とする。

(ただし、北信越サッカー協会補助金及び参加チーム数等により変更となる場合がある。)

(2) 参加費は、2025年3月28日までに下記口座に振り込む。(振込手数料は参加チーム負担とする。)

【振込先】

銀行名 北陸銀行

支店名 滑川支店(なめりかわしてん)

預金種目 普通預金

口座番号 6056779

口座名義 一般社団法人 北信越サッカー協会

* 大会コード「H0808」及びチーム名を入力し「H0808〇〇」で振り込むこと。

チーム名は、8文字以内(長ければ略記)ATMで送金者名変更可能。

14. 懲罰

(1)本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

(2)大会規律委員会の委員長は、本協会規律委員長とし、委員については委員長が決定する。

(3)本大会期間中に警告を3回受けた競技者、交代要員、交代して退いた競技者またはチーム役員は、次の1試合に出場できない。

(4)本大会において退場を命じられた競技者、交代要員、交代して退いた競技者またはチーム役員は、次の1試合に出場する事が出来ない。それ以降の処置については(公財)日本サッカー協会の懲罰規定に基づき、大会規律委員会において決定する。

(5)本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

15. 審判

- (1)主審と4審は一般社団法人北信越サッカー協会審判委員会に派遣を依頼する。副審2名を当該試合のホームチームの帯同審判とする。また審判資格は必ず有していること。※副審2名は出来る限りユース審判にて対応する事を推奨する。
- (2)クライマックスシリーズについて主審は一般社団法人北信越サッカー協会審判委員会に派遣を依頼する。主審以外は各チーム1名ずつ帯同審判員で行う。また、審判資格は必ず有していること。
※副審2名は出来る限りユース審判にて対応する事を推奨する。

16. 入替

2026年度の降格は行わない。

17. 参入

- (1)運営面等の参加条件を満たし、各FAより推薦され、実行委員会にて承認を得られたチームに対し、参入を認める。ただし、各県1チームを上限とする。
- (2)参入希望チームは、参入希望年度の前年度の9月末日までに当該FAにその旨を連絡し、各FAおよび実行委員会にて審査を受けること。

18. 2026年度の競技方法

- (1) 2026年度の参加チーム数が10チームを越えた場合、セカンドチームの参加を認め、2部制とする。
- (2) 2部制実施の場合、各リーグへの参加チーム数は最大8チームとし、その構成チームについては前年度のリーグ戦順位を基に決定される。
- (3) リーグ構成チーム数に応じて、前年度リーグ戦の上位チームより優先的にセカンドチームの2部リーグへの参入を認める。

19. 表彰

優勝以下第3位まで、表彰状を授与する。

20. その他

- (1)試合の中止・中断の決定について
 - ①試合の中止・中断の決定については、会場責任者及び当該試合の主審と協議の上、決定する。
その後の処置については、大会実行委員会において協議の上、決定する。
 - ②前半終了後、中止された場合は、その時点のスコアで試合成立とする。
 - ③一方の責任により中止となった場合は、帰責事由のあるチームを0対3の負けとする。

大会要項に規定されていない事項については、大会実行委員会において協議の上、決定する。

以上